



遠賀川中の島のコスモス

1972年から市民団体の協力でコスモスの植栽が始まり、現在では飯塚市の花として親しまれています。中の島には、芳雄橋の中央から上流側に山上憶良の万葉歌碑、下流側に大伴旅人の万葉歌碑があり、歴史的な趣も感じられます。周囲には飯塚のシンボルである「ボタ山」の景観も楽しめます。

CONTENTS

1. 病院管理者のご挨拶
2. BLS研修、ICLS研修を開催
3. 当院主催 特別講演会を開催
4. 5ブロック地域包括ケアシステム推進協議会を開催
5. 病院救急車発動①、②
6. サイエンスモール2025「科学広場」に出展
7. 健康支援プロジェクト（足のチェックとセルフケア）を開催

ご自由にお持ち帰りください

TAKEFREE



内野の大銀杏とは

© 2025 飯塚市役所

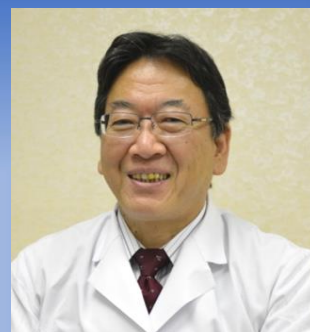
長崎街道内野宿本陣跡付近にある樹齢約400年と伝えられる雄の大銀杏。以前は雌の銀杏とあわせて「夫婦銀杏」と呼ばれていました。江戸時代に描かれた本陣絵図にも当時から位置が記載され、親しまれていた宿場のシンボルです。

今年は日本を含めた北半球で、「異例の早さ」でインフルエンザが流行しています。実は、例年とは違う流行パターンの裏には「サブグレードK」とも呼ばれている変異株が関わっているといわれています。サブグレードKは、ウイルスの表面にある「トゲ」が変化し、ウイルスが自分自身の表面を「糖」でコーティングして変装してしまったような状態になっています。いわば「免疫からの逃避能力」を獲得しているのです。

症状としては、発熱・鼻水・咳の頻度が非常に高いのが特徴です。関節痛・体の痛みは意外なほど少ないといわれています。また、ワクチンの効果は若い人ほど有効とされています。イギリスでの研究では、「発熱などで病院を受診・入院することを防ぐ効果（ワクチン有効率）」は、2歳～17歳では72%～75%、18歳～64歳では約30%～40%となっています。

子どもに比べると、大人の数字は低めです。これは、大人は過去に何度も様々なインフルエンザにかかっており、免疫の記憶が複雑になっているため、新しい変異株への反応が鈍くなりやすいことが理由の1つと考えられています。

つまり、「大人は感染を完全には防げないかもしれないが、重症化リスクはある程度下げられる。子どもたちにとっては、最も効果の高い防御手段の1つである」といえるでしょう。特に受験を控えている方は、ぜひインフルエンザワクチンも検討してください。



BLS研修、ICLS研修を開催しました

主任看護師 三谷 恵美

救急救命士、特定ケア看護師の指導のもと看護師2～3年目を対象に一次救命処置（BLS）と心停止時の最初の10分間の対応（ICLS）の研修が行われました。

BLSでは、突然の心停止や呼吸停止といった緊急時にどのように行動すべきかを実技を交えた研修が行われました。リズムや深さなど止まらない胸骨圧迫や人工呼吸、AEDの操作、チームでの声かけなど実際の現場を想定した訓練を行い、改めて看護師の初期対応の大切さを実感できる場となりました。



BLS研修

ICLSでは、「突然の心停止に対する最初の10分間の対応と適切なチーム蘇生」を目標に、心電図の判読や除細動の適応基準、気道確保・薬の使い方などより専門的な救急処置をチームで行う研修が行われました。

シミュレーションでは、チーム全員が協力して一つの症例に取り組み、緊急対応を繰り返し行うことで、看護師の判断力やチームワークを磨くことができました。

救命処置の研修を通して、救命技術の向上やチームワークの向上を図ることができました。安全で安心な看護を提供できるように、今後も定期的な研修を継続していきたいと思っています。



ICLS研修

当院主催 特別講演会：テーマ「地域医療の今後」が開催されました

総務課長代理 高島 良壽

11月22日、当院主催による講演会「地域医療の今後」が開催され、医療関係者や行政関係者など多くの方々にご参加いただきました。講師には、社会医療法人弘恵会ヨコクラ病院理事長で日本医師会名誉会長、第68代世界医師会会長の横倉義武先生をお迎えし、高齢社会を迎える日本における医療の課題と展望について、わかりやすくお話しいただきました。

講演では、まず現状の地域医療が抱える課題として、人口減少や高齢化に伴う医療需要の変化、医師・看護師不足、救急搬送の増加などが挙げられました。特に、都市部と地方での医療格差が広がる中、地域包括ケアシステムの重要性が強調されました。先生は「病院だけでなく、在宅医療や介護、行政、地域住民が一体となって支える仕組みが不可欠」と述べ、地域全体での連携強化を呼びかけました。

2025年度 飯塚市立病院主催 特別講演会



また、ICTやAIの活用による遠隔診療やデータ連携の可能性についても触れられ、今後の医療は「対面だけでなく、デジタルを組み合わせたハイブリッド型へ進化する」との見解が示されました。これにより、医療資源が限られた地域でも質の高い医療を提供できる体制づくりが期待されます。

飯塚市立病院主催特別講演会

地域医療の今後

社会医療法人 弘恵会 ヨコクラ病院 理事長
公益社団法人 日本医師会 名誉会長
第68代 世界医師会 会長 横倉 義武 先生

開催日：令和7年11月22日（土）
場所：のがみプレジデントホテル
4階王朝・大和の間
福岡県飯塚市新立岩12-37

プログラム

- 13:30～ 受付開始
- 14:00～ 開会挨拶 飯塚市立病院 管理者 武 富 章
- 14:05～ 来賓挨拶
- 14:10～ 演者 横倉 義武 先生
社会医療法人 弘恵会 ヨコクラ病院 理事長
公益社団法人 日本医師会 名誉会長
第68代世界医師会 会長
- 座長 武 富 章
飯塚市立病院 管理者
- 15:45～ 閉会
- 16:00～ 懇親会



講演後には懇親会が開かれ、参加者同士が和やかな雰囲気の中で交流を深めました。直接意見を交わすことで、地域医療への理解と協力の輪が広がる貴重な機会となりました。当院では、今回の講演を契機に、地域医療の質向上に向けた取り組みをさらに推進してまいります。皆さまのご理解とご協力をお願い申し上げます。

令和7年度5ブロック地域包括ケアシステム推進協議会を開催 ～「身寄りのない方の支援についてみんなで話そう！」～

総合支援センター(入退院支援室) 児嶋 真之介

5ブロック地域包括ケアシステム推進協議会とは『地域医療・在宅医療の充実』と『継続性のある医療・介護サービスの提供』を目的に、2市1町（飯塚市・嘉麻市・桂川町）を5ブロックに分け、地区単位で検討、実現のため飯塚医師会が中心となり進めている取り組みです。その中で、当院は飯塚市内の鎮西・二瀬・菰田・飯塚・飯塚東地区の拠点病院として児嶋病院、共立病院とともに活動をしています。

身寄りのない方の支援についてみんなで話そう！

令和7年度5ブロック地域包括ケアシステム推進協議会
～鎮西・二瀬・菰田・飯塚東地区～
共立病院・児嶋病院・飯塚市立病院

武富管理者の挨拶

今回は「身寄りの無い方の支援についてみんなで話そう！」というテーマで、身寄りの無い方の支援で困ったことや支援に役立った知識の共有を図る目的で、研修を実施しました。参加者は病院職員や地域の介護施設の職員、地域包括支援センター職員、行政職員や消防職員、地区の民生委員等、様々な職種の方が参加されました。

初めに地域包括支援センター太陽の郷から身寄りが無く、ご本人の意向が二転三転するため支援を継続して受けることが困難な事例の紹介がありました。

その後グループワークを通して事例と同じような身寄りの無い方への支援の経験、支援するにあたって困ったこと、実際の対応方法や今後に活かせる知識など、多職種の方が様々な視点から議論を重ね、いくつかのグループに発表をしていただくことで、身寄りの無い方の支援について様々な課題や共通する思い、職種ごとの視点等、多くの学びの機会になりました。

地域支援センターからの事例提供

グループワーク

最後に身元保証会社の方から成年後見制度について説明していただき、制度を活用することで身寄りの無い方への支援を円滑に行うことができる一方で、成年後見制度ではカバーできない課題もあり、そういった課題を解決していくためには、今回参加された多職種で協力し、支援の充実化を図ることが大切であると実感しました。

今回の研修は、身寄りが無い方の支援に限らず、地域の課題や支援に活用できる知見を深める良い機会となりました。地域の方々がより安心して生活できるよう、今後も多職種で連携・協力しながら地域医療の発展に尽力していきます。

その患者さん、**“お迎え搬送”**

が必要ではないですか



飯塚市立病院 病院救急車

[運行時間 平日9:00～16:00]

当院では、地域の先生方がクリニックで診察中の患者さん、あるいは、施設入所中の患者さんの容態が急変した場合に対応すべく、**病院救急救命士が「病院救急車」で最短で現場に向かい、救急搬送から治療へ一貫した対応を可能にする“お迎え搬送(病院救急車)”を推奨しております。**

総合支援センター NEWS

令和7年度

Vol.5

◆対象となる患者さん

救急車での搬送を要する方 ※高齢者施設を含む医療機関全般にいる方

◆搬送実績のある症状や疾患

呼吸不全 / 心不全 / 肺炎 / 尿路感染症 / イレウス 等
大腿骨頸部骨折 / 脊椎圧迫骨折 / 他救急車での搬送を要する方

病院救急車を利用するメリット や注意点

-  搬送時にご施設側の職員の方の同乗なくご利用いただけます。
-  病院救急車を利用いただくことで、消防救急車の逼迫を緩和することに繋がります。
-  緊急度・重症度が高い患者さんの場合は消防救急車の依頼をお願いする場合がございます。
-  別事案で出動中、もしくは緊急度や重症度によりお受けできない場合がございます。
-  当院への搬送目的のみでのご利用となり、受診後のお送りは致しませんので、あらかじめご了承ください。



「お迎え搬送」が必要な場合

<病院救急救命士_直通番号>

070-4796-9496

※繋がらない場合は地域医療連携室まで
(0948-22-9816)へご連絡ください。



私が診察します

救急科部長 国武 和也

◆指導医・専門医
・日本救急医学会救急科専門医

◆所属学会
・日本救急医学会
・日本集中治療学会
・日本航空医療学会

※病院救急車の設備詳細は
裏面をご確認ください

病院救急車発動 ②

～患者さんの” お迎え搬送” について～

主任救急救命士 仲本 徹男



病院救急車の装備・車内の様子



◆病院救急車の装備について

①ベッドサイドモニター ②除細動器 ③吸引器 ④酸素資機材
⑤BVM(バッグバルブマスク) ⑥ストレッチャー

※他装備:PPE/静脈路確保セット/ガーゼ、テープ類
ポータブルモニター / 血糖測定器

◆病院救急車内で対応可能な処置

バイタル測定 / 酸素投与 / 口腔内吸引 / 血糖測定
静脈路確保 / CPA対応



我々が直通電話を取り、お迎えに上がります！



「お迎え搬送」が必要な場合

<病院救急救命士_直通番号>

070-4796-9496

※繋がらない場合は地域医療連携室まで
(0948-22-9816)へご連絡ください。

サイエンスモール2025「科学広場」に出展しました

救急業務部、感染管理室、放射線科

10月4日にサイエンスモールin飯塚2025 科学広場が開催され、参加しました。毎年開催されており、科学の楽しさを体験する「科学広場」を広く周知し、子どもから大人まで科学を身近に感じる社会の醸成を目的としたイベントです。当院から3つのブースを出展しました。



参加無料
申込不要

サイエンスモール in 飯塚 2025

「不思議で楽しい科学の世界へ」

科学広場

2025.10/4(土)
10:00-15:00

飯塚市総合体育館
メインアリーナ
(福岡県飯塚市地1560-5)

西鉄バス
篠田団地前 徒歩5分

JR 福北ゆたか線
浦田駅から徒歩15分

約800台の
無料駐車場完備
(臨時駐車場含む)

主催：科学広場実行委員会
共催：飯塚市・飯塚市教育委員会 / 九州工業大学 / 近畿大学産業理工学部 / 飯塚市立図書館
協力：飯塚市立病院 / 株式会社福岡県流通センター

飯塚市立飯塚図書館
E-MAIL: info@fzuka-library.jp
TEL.0948-22-5552

QRコード：サイエンスモールin飯塚2025 X、Instagram、HP

【救急業務部】

主任救急救命士 仲本 徹男

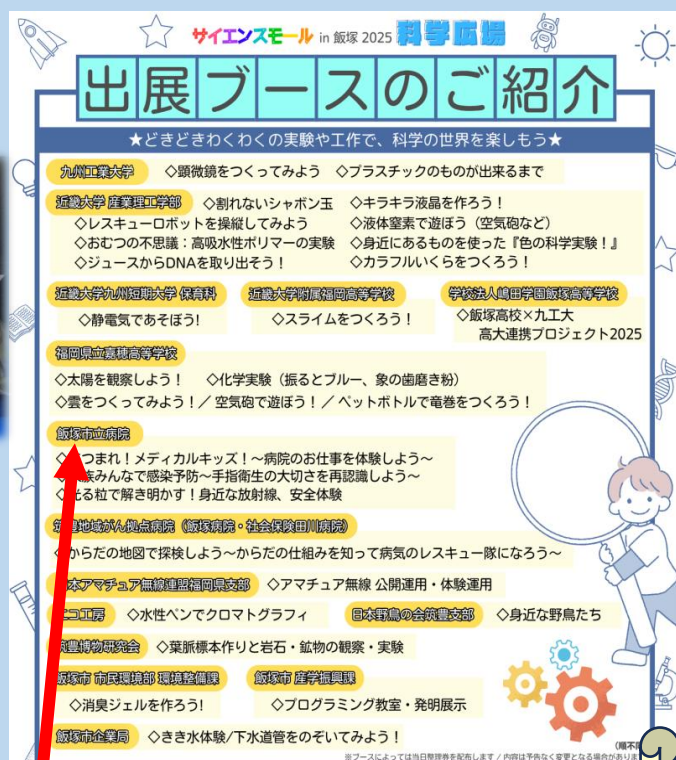
あつまれ！メディカルキッズ！～病院のお仕事を体験しよう～

救急業務部では、未来の医療を担う子どもたちに向けて、医療の現場を楽しく学べる体験型イベントを開催しました。

今回のブースでは、BLS（一次救命処置）人形を使用した胸骨圧迫やAED（自動体外式除細動器）の操作体験、脈拍の確認、聴診器を使った呼吸音の聴取など、実際の医療現場で行われる処置を子どもたちに体験してもらいました。

参加した子どもたちは目を輝かせながら、医療スタッフの説明に耳を傾け、積極的に体験に取り組んでいました。初めて触れる医療機器に興味津々で、「心臓マッサージってこうやるんだ！」「音が聞こえる！」といった驚きと感動の声が聞かれました。

このイベントを通じて、命を守る医療の大切さや、医療従事者の仕事への理解を深めるきっかけとなったことを嬉しく思います。

出展ブースのご紹介

★どきどきわくわくの体験や工作で、科学の世界を楽しもう★

- 九州工業大学** ◇顕微鏡をつくってみよう ◇プラスチックのものが出来るまで
- 近畿大学 産業理工学部** ◇割れないシャボン玉 ◇キラキラ液晶を作ろう！
◇レスキューロボットを操縦してみよう ◇液体窒素で遊ぼう（空気砲など）
◇おむつの不思議：高吸水性ポリマーの実験 ◇身近にあるものを使った「色の科学実験！」
◇ジュースからDNAを取り出そう！ ◇カラフルいくらをつくろう！
- 近畿大学九州短期大学 保育科** ◇静電気であそぼう！
- 近畿大学附属福岡高等学校** ◇スライムをつくろう！
- 学校法人鶴田学園飯塚高等学校** ◇飯塚高校×九工大 高大連携プロジェクト2025
- 福岡県立嘉穂高等学校** ◇太陽を観察しよう！ ◇化学実験（振るとブルー、象の歯磨き粉）
◇雲をつくってみよう！ ◇空気砲で遊ぼう！ ◇ペットボトルで電巻をつくろう！
- 飯塚市立病院** ◇あつまれ！メディカルキッズ！～病院のお仕事を体験しよう～
◇家族みんなで感染予防～手指衛生の大切さを再認識しよう～
◇光る粒で解き明かす！身近な放射線、安全体験
- 飯塚市立病院（飯塚病院・社会保険田川病院）** ◇からだの地図で探検しよう～からだの仕組みを知って病気のレスキュー隊になろう～
- 本アマチュア無線連盟福岡県支部** ◇アマチュア無線 公開運用・体験運用
- 二見房** ◇水性ペンでクロマトグラフィ
- 日本野鳥の会筑豊支部** ◇身近な野鳥たち
- 筑豊博物館** ◇葉脈標本作りと岩石・鉱物の観察・実験
- 飯塚市 市民環境部 環境整備課** ◇消臭ジェルを作ろう！
- 飯塚市 産業振興課** ◇プログラミング教室・発明展示
- 飯塚市企業局** ◇きき水体験/下水道管をのぞいてみよう！

※ブースによっては当日整理券を配布します / 内容は予告なく変更となる場合があります

飯塚市立病院

◇あつまれ！メディカルキッズ！～病院のお仕事を体験しよう～
◇家族みんなで感染予防～手指衛生の大切さを再認識しよう～
◇光る粒で解き明かす！身近な放射線、安全体験

サイエンスモール2025「科学広場」に出展しました

救急業務部、感染管理室、放射線科



【感染管理室】

感染管理認定看護師 伏貫 智恵

家族みんなで感染予防

～手指衛生の大切さを再認識しよう～

県内でインフルエンザが流行期に入ったことを受け、手洗いの大切さを家族で楽しく学べるイベントを開催しました。参加者は親子連れを中心に175名。普段の手洗いがきちんとできているか、洗い残しが多い部分はどこかを専用の機器で確認する体験を通じて、手指衛生への意識を高めました。

参加者からは「これからもちっと洗おうと思った」「いつもの手洗いができていないことが目に見えてよかった」といった声が聞かれ、特に子どもたちにとっては、手洗いの重要性を実感する貴重な機会となりました。

今後も、家族みんなでできる感染予防の取り組みを広げていきたいと思います。

【放射線科】

診療放射線科技師 瀬戸上 洋平

光る粒で解き明かす！

身近な放射線、安全体験

サイエンスモール IN 飯塚 2025へ霧箱の展示を行いました。霧箱とは放射線や宇宙線といった目に見えない粒子が通った軌跡（飛跡）を、霧の筋として観察できる装置です。ドライアイスで底面を冷やした容器内にアルコールなどの蒸気を満たし、「過飽和状態」を作ります。その中で放射線や宇宙線が通過すると、空気中の分子に衝突して分子を電離させ、霧の粒となって白い筋（飛跡）として見るができます。

空に飛行機雲が出来るのと同じような原理で、放射線の軌跡を観測できます。子供たちはとても興味深く観察してくれて、「ワ～！見えた！見えた！」、「すごーい！！」とリアクションもとても良かったです。霧箱は、1897年にイギリスの物理学者チャールズ・ウィルソンによって発明され、後にノーベル物理学賞を受賞しています。

放射線は普段は目には見えませんが、このような初期の実験を通して安全・安心に利用できるよう学問として発展し、今では医療の現場で幅広く用いられています。



健康支援プロジェクト（足のチェックとセルフケア）を開催しました

理学療法士 山根 優一

皮膚・排泄ケア特定認定看護師 大里 昌美

【理学療法士 山根 優一】

「地域の人々の声を聞き、求めていることを考え、共に健康を目指す」ことを理念に掲げ、2017年に結成された健康支援プロジェクトをご存知ですか？年に10回程度の講演会を開催していましたが、コロナウイルス感染症の影響により、その活動は滞っていました。

2023年に5類感染症となり、コロナ禍は徐々に緩和され、2025年3月にコロナ禍後、初の講演会（健康教室膝関節編）を開催。院内ポスターと口コミのみの影響もあり参加者は15名程度でしたが、大反響を得ました。



2025年9月27日、当院の足のスペシャリストの看護師と理学療法士が協力し、初のコラボ企画を実現しました。理学療法士が靴の履き方や選定方法、足指の変形予防体操を紹介。看護師が足の観察するポイントやケア方法を分かりやすく説明させて頂きました。

41名の参加者からは質問も多く頂き、健康について考える充実した時間になりました。今後の開催については未定ですが、飯塚市報や当院のギャラリーに掲示しているポスター、ホームページをご確認ください。多数の参加をお待ちしています。



【皮膚・排泄ケア特定認定看護師 大里 昌美】

今回、コラボ企画として参加しました。

健康な足を守ることは、活力ある毎日を守るためにとても重要なことです。足は「第二の心臓」と呼ばれるほど、人間の体にとって重要な働きがあります。

また、足は全体重を支えていて、立っているだけでも大きな負担がかかっています。

フットケアを通じて健康で快適な生活を実現して頂きたいと思いました。フットケアとは足のトラブルや悩みを解消し、足を健康に保つためのお手入れ方法です。



フットケアとは足のトラブルや悩みを解消し、足を健康に保つためのお手入れ方法です。足は私たちの体を支える大切な部分ですが、加齢や病気などでさまざまなトラブルが起こりやすい部分であるため、適切なケアが必要です。そこで、皮膚の働きや特徴、足裏の構造などから始め、足のトラブルの原因や対策、自分で出来る足裏チェック方法、爪切りの方法、保湿剤の塗り方、マッサージの方法などをお話ししました。

また、皮膚科受診が必要な内容も混せて、爪のトラブルとして巻き爪や陥入爪、足の水虫について、お話ししました。少しでも皆様の日常にお役立ていただければと思います。



飯塚市立病院 外来担当医表

☎ 0948-22-2980

都合により予定が変更する場合がございます。ご不明な点は各科診療窓口へお気軽にお問い合わせください。

内 科	受 付 時 間		月	火	水	木	金
	一 般	8:20~11:30	古 賀	武 富	武 富	園 田	古 賀
			長 澤	大 堂	長 澤	内 田	園 田
			内 田	出 口	足 立	高 木	高 木
				足 立			
				西 村			
	肝臓・消化器						
	消化器				園 田		
	循環器		中 村	派遣(九大)	中 村	中 村 尾池(熊大)	派遣(九大)
	膠原病	予 約 制	派遣(九大)				派遣(九大)
脳 神 経 科	受 付 時 間		月	火	水	木	金
	予 約 制		高 嶋 * 初診のみ	高 嶋 * 再診のみ		高 嶋 * 再診のみ	
小 児 科	受 付 時 間		月	火	水	木	金
	午 前	8:20~11:30	田 崎	田 崎	田 崎	沖	沖
	午 後	13:00~16:00	田 崎	田 崎	田 崎	沖	沖
外 科	受 付 時 間		月	火	水	木	金
	肝臓・消化器			吉田純	吉田純		
	消化器	8:20~11:30	小 嶋		福 田	良 永	良 永
					岡 部	福 田	小 嶋
	血 管		三 笠			兒 玉	三 笠
	肛 門 外 来 乳 腺 外 科	13:30~15:30		良 永 * 第2・4週 新患のみ		良 永 * 予 約 制 新患のみ	
呼 吸 器 科	受 付 時 間		月	火	水	木	金
	8:20~11:30			渡 田			
整 形 外 科	受 付 時 間		月	火	水	木	金
	一 般	8:20~11:00	亀 川	吉田祐	中 島	亀 川	亀 川
			吉田祐	阿 南	藤 原	阿 南	阿 南
			中 島	田 村	派遣(福大)	松 本	中 島
			松 本			田 村	藤 原
	手 の 外 科				西 尾 * 第1・3週		
	肩 関 節				藤 澤 * 第2・4週		
	足 の 外 科	13:30~15:00					萩 尾 * 第4週
	脊 椎・脊 髄	13:00~14:30				派遣 * 第1週	派遣 * 第2・4週 派遣(辻吉博) * 第3週
脳 神 経 科	受 付 時 間		月	火	水	木	金
	14:00~15:30		派遣(産医大)				
皮 膚 科	受 付 時 間		月	火	水	木	金
	新 患	8:20~10:30	独 孤	独 孤	独 孤	独 孤	独 孤
	再 診	8:20~11:00	本 間	本 間	本 間	本 間	本 間
泌 尿 器 科	受 付 時 間		月	火	水	木	金
	午 前	8:20~11:00				派遣(九大)	
	午 後	14:00~15:30	派遣(九大)	派遣(九大)		多 田 * 第1・2・3・5週	
眼 科	受 付 時 間		月	火	水	木	金
	8:20~11:30		山 下	山 下	山 下	山 下	山 下
耳 鼻 咽 喉 科	受 付 時 間		月	火	水	木	金
	午 前 (予 約 外 10:30)	8:20~11:00		派遣(産医大)		派遣(産医大)	派遣(産医大)
	午 後 (予 約 外 15:00)	13:30~15:30		派遣(産医大)		派遣(産医大)	派遣(産医大)
リハビリ科	受 付 時 間		月	火	水	木	金
	予 約 制		大 隈	大 隈		大 隈	大 隈
救 急 科	受 付 時 間		月	火	水	木	金
			大 堂	大 堂	大 堂	大 堂	大 堂
			国 武	国 武	国 武	国 武	長 澤
			長 澤		長 澤	長 澤	派遣(久留米大)
					派遣(久留米大)		

2025 年 8 月 1 日 更新